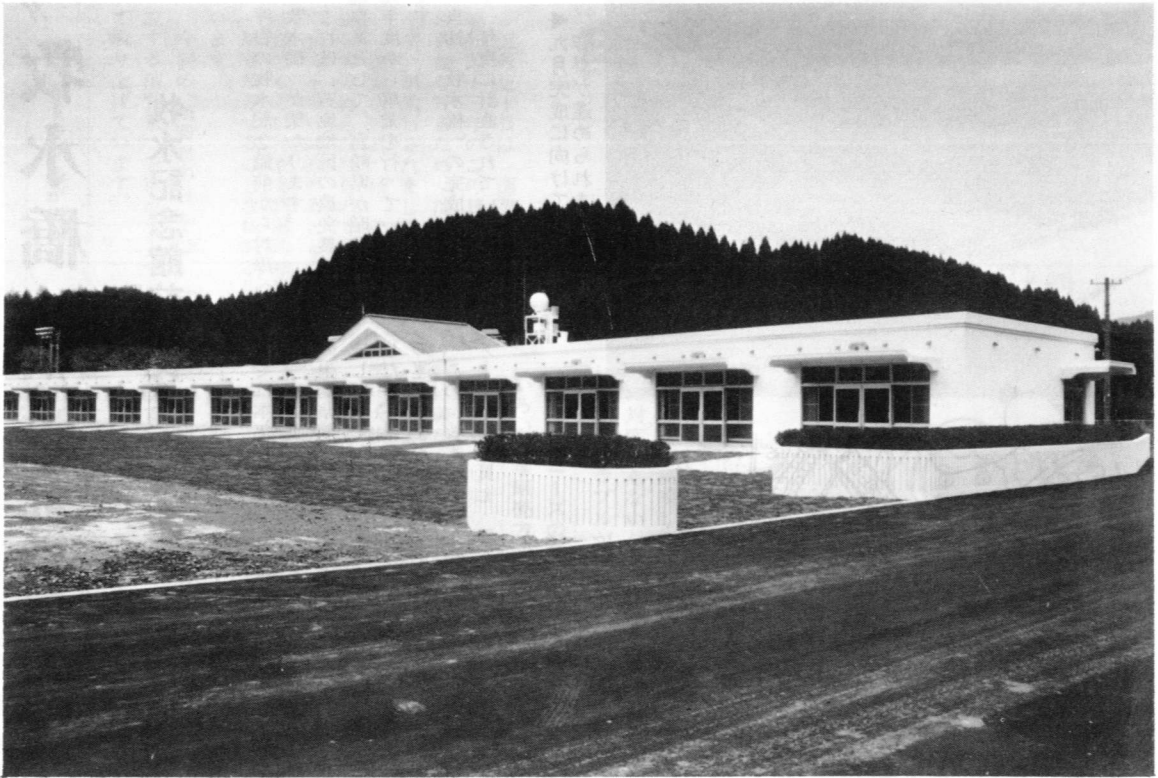


町を美しくしよう



「牧水園」が開園

特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム「牧水園」が4月1日開園しました。

この施設は、社会福祉法人・玉峰会（菊池定理事長）が昨年10月から東郷病院横に建設を進めていたものです。敷地面積9.810㎡、建物面積1.570㎡で、4人部屋12室、2人部屋2室のほか静養室、機能回復訓練室などを備え65歳以上の常時介護を必要とする身体等に支障のある老人50人を収容することができ、5月末までには定員に達するという事です。



昭和60年 5月号 第405号

発行/東郷町役場・編集/企画財政課

わが庭の竹の林の浅けれど

降₃ 雨見れば春は来にけり

牧 水

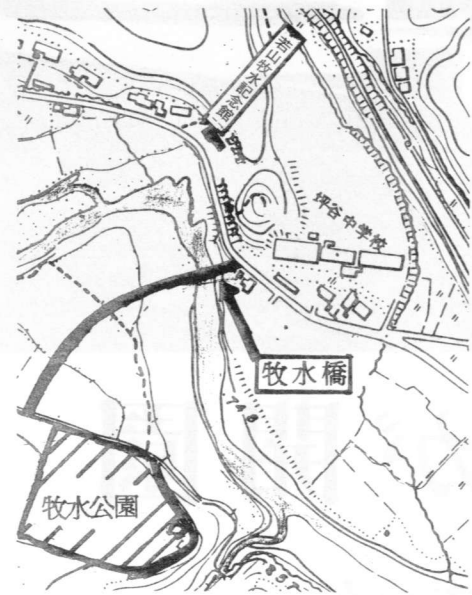
「牧水橋」を建設

牧水記念館前から九月完成

坪谷の牧水記念館前から対岸へ「牧水橋」が架かります。これは、石原地区の農免農道整備事業として、宮崎県が昭和五十九年度から事業を行っているものです。当初「牧水橋」の完成は昭和六十一年度に計画されていましたが



町では本年十月に「牧水生誕百年祭」を計画していることから、この生誕祭前までに「牧水橋」を完成していただくよう要請していましたが、県の配慮により九月完成の運びとなりました。この「牧水橋」は、長さ六十八メートル、巾員七・二五メートル



で、うち片側に一・五メートルの歩道が設けられることになっています。この橋が完成すると、深谷・赤井笠・上野原地区から坪谷中学校に通う中学生にとっては、約五分から十五分通学時間が短縮されることとなります。また、現在対岸に工事を進めている、牧水公園（スポーツレクリエーション施設）とも坪谷川の清流を眺めながら一体的に結ばれることとなります。牧水記念館には、年間約九千人の観光客が訪れていますが、記念館―牧水橋―牧水公園の連がりに、ますますの観光客の増を期待したいものです。

標準農業労働賃金

昭和60年度の標準農業労働賃金

農業労働賃金・小作料については、毎年農業委員会においてその標準となる賃金を定めることになっていますが、昭和60年度の標準賃金が次のとおり定められましたのでお知らせします。

区分	年度	59	60
上田 (400kg以上)	年度	21,000	21,000
	区分	59	60
	中田 (399~301kg)	15,000	15,000
下田 (300kg以下)	9,000	9,000	

標準小作料

区分	年度	59	60
田植(二食付)男女共	年度	4,000	4,000
耕うん機使用者日当 (トラクター)	年度	6,000	6,000
耕うん請負 (10a当り)	荒起	5,000	5,000
	荒代	5,000	5,000
	植代	5,000	5,000
田植機(10a当り) (補植含まず)	年度	5,000	5,000
バインダー(10a当り) (ひも代を含む)	年度	5,500	5,500
コンバイン (10a当り)	年度	10,000	10,000
ハーベスター (10a当り)	年度	5,000	5,000
一般農作業	男	5,000	5,000
	女	4,000	4,000

自立する消費者を目指して

5月30日は「消費者の日」



「ビジネスの出現、一段と進むあらゆる分野での情報化など、社会環境の変化を反映して、消費者が十分に対応できないために生じる新しい型のトラブルが増えています。消費者のニーズの多様化からいろいろな販売方法が生まれた

五月三十日は「消費者の日」。昭和四十三年のこの日に、消費者の利益を守るため「消費者保護基本法」が施行されました。「消費者の日」は、この日を記念して定められたもので、消費者の自覚をさらに高めるとともに、事業者などに消費者保護の精神を一層普及させることを目的としています。

今回の「消費者の日」では、「自立する消費者」を重点テーマとして取り上げています。

新たなトラブルが増える

最近の消費者問題は、新しいサ

「クレジットの依り過ぎから家に破たんをきたした」「うまいもつけ話にひっかかって、大損をした」最近ではクレジットや訪問販売など、販売方法や契約からむトラブルが増えています。一方、ショッピングをはじめ銀行などでは、ニュー・メディアを使った新しいサービスも全国的な規模で広まっています。また、消費者のニーズ（要求、望んでいるもの）の多様化をはじめ、女性の社会進出や高齢者層が増えたことに伴い、例えばペーパー、ホーム・ヘルパー、惣菜

宅配業、有料老人ホームなど新しい種類のサービス業が誕生しています。さらに、最近では資産運用に強い関心が集まり始め、そのために、投資活動に伴うトラブル、金の現物まがい取引、海外商品先物取引、株式投資の相談、ゴルフなどの会員権売買に伴うトラブルに巻き込まれるケースが目立って増えています。

消費者の計画的・合理的な考えがトラブルを防ぐ

このようなトラブルを回避し被害を防ぐには、わたしたち消費者自身がより計画的、合理的な生活設計を考え、情報化の「波」に足をとられない自主的な生活態度を身につけることが大切です。

5月12日~18日

春の

「行政相談」週間

五月十二日から十八日まで、春の「行政相談週間」が実施されます。国民の権利や利益を守る上で、春



行政相談委員の 山口俊一さん

東郷町仲深 山口 俊一
☎七六五五



頌徳祭と慰霊祭

四月一日、午前十時から頌徳祭が行われました。当日は、頌徳の碑に名前を刻まれている新名馬治、高森順蔵、奈須熊吉、黒木松美各氏の遺族と、町関係者など五十名が参列し、町政に大きな功勞のあった故人の遺業をしのび、遺徳をたたえました。また、四月三日には午前十時から町中央公民館において戦没者合同慰霊祭が行われ、遺族や関係者など三百五十名が参列し、仏式と神式によりしめやかに行われました。

この慰霊祭は、西南戦争から太平洋戦争までの戦没者三百九十五柱の冥福を祈るため、社会福祉協議会が毎年この日に行っているものです。

第1回

米・ごはんに関する作文コンクール
一五五点の応募

東郷町米消費拡大推進協議会と町教育委員会が、昭和五十九年度第一回米・ごはんに関する作文を募集した結果、一五五点の応募があり、次の方々が入賞いたしました。○の学年は昭和五十九年度
最優秀賞 川越賢二(福瀬小二年)、直野大(福瀬小三年)、矢野晋也(福瀬小六年)
優秀賞 三浦康伸(坪谷小一年)、小林優子(福瀬小四年)、中川明(坪谷小六年)
佳作 那須紀佳(坪谷小二年)、小林智(福瀬小三年)、仁田要(福瀬小六年)
入賞者の中から、優秀賞に選ばれた坪谷小学校一年(現在は二年)の三浦康伸君の作文「ぼくのたいたごはん」を紹介します。



ぼくのたいたごはん
坪谷小一年 三浦康伸

「きょうは、ぼくがごはんたよ。」
と、おかあさんにいいました。ぼくは、うでをまくり上げて、ザクザクと音をさせながら、こめ

をあらいました。まっ白いのが下からうかんできました。なんかいもなんかいもあらうと、だんだんきれいな水になりました。ぼくの手は、まっかになりました。こつこつして石のようでした。あんまりおいしくないんだなあとおもいました。

しばらくすると、くんくんいにおいがしてきました。そして、ほっかほっかのごはんがたけました。た。

税だより

税に不服の
あるときは

税務署長から更正や決定を受けたり、財産の差押えを受けた場合などで、その処分不服があるときは、税務署長に対して「異議申立て」をすることができます。 「異議申立て」があり、税務署では再度調査を行い、その結果を納税者に通知します。これを「異議決定」といいますが、この「異議決定」にお不服があるときは、国税不服審判所長に対して「審査請求」をすることができます。

国税不服審判所は、国税局や税務署から独立した機関で、第三者的な立場で公正な審理を行い、納税者の不服を解決するところです。 国税不服審判所では、納税者から「審査請求」が出されると、



納税者と税務署長のどちらの主張が正しいかを慎重に審理して裁決しますが、この場合税務署長の行った処分より、更に納税者の不利益になるような裁決をすることは禁じられています。 「異議申立て」や「審査請求」のことで分からないことがありましたら、熊本国税不服審判所か最寄りの税務署または、役場税務課にお尋ねください。 熊本国税不服審判所 ☎〇九六一三五四一六一七一 延岡税務署 ☎〇九八二二三一一三三〇一

町職員の発令

〈一般職〉四月一日付○は前職場
▽老人ホーム園長(給食センター) 田代静夫、▽給食センター所長(住民課) 橋口岩夫、▽企画財政課(財政係) 橋口岩夫、▽企画財政課(財政係) 川越洋、▽税務課

わたしを泣かせないで
自然公園利用のマナー

わたしは自然公園です。わたしのできることは、きれいな空気、小鳥のさえずり、きれいな草花など、豊かな自然をあなたがた人間に提供することです。 この持ち味を、たくさんの人々が味わい楽しんでもくれることについては、わたしも大歓迎です。しかし、中には許せない人がいます。自然を楽しみむだけ楽しみ、そのあとゴミを捨てていたり、わたしが大切に育てている草花を摘んでいたりする人たちがいます。 わたしが、いつまでもあなたがたに豊かな自然を提供し続けられるよう、次のことをぜひ守ってください。

①歩いて自然を
楽しんでください

自然を楽しむ基本は歩くことだといわれます。ゆっくり歩きながらわたしの満喫していると、今まで気づかなかった新しい面を発見するかもしれませんよ。

それから、わたしの中ではたばこの投げ捨てはやめ、たき火は極力さけてください。もし枯れ草などに燃え移ったら、それこそアツという間にわたしは丸焼けになってしまうからです。 また、わたしの中にある標識や、案内板をいたずらしたり、わざとこわしたりするのもやめてください。

②植物を摘んだり、折ったりしないでください
花が咲き乱れる風景——わたしの誇れる風景の一つです。そのために、長い年月をかけて

③ゴミや空き缶は必ず
持ち帰ってください

わたしの一番の苦手はゴミや空き缶です。美観を損ねるのはもとより、悪臭を出すこともあります。 それよりもいやなのが、生ゴミがわたしに及ぼす悪影響です。

一つの例を紹介しましょう。 今まで町の中に住んでいたネズミやカラスが捨てられたゴミを格好のエサとし、どんどん集めていきます。



④いろいろな届出をするとき

いろいろな届出をするときは、年金証書の記号番号と生年月日を正しく書いてください。

年金についての事務は、電子計算機を使って処理しています。いろいろな種類の届出を電子計算機で処理する場合、年金証書の記号番号と生年月日が必要になります。

もし、これらが間違っている場合は、正しい処理ができません。みなさんにご迷惑をかけることがありますので、年金証書の記号番号と生年月日は、正しく、はっきりと書いてください。

※詳しくは町農業委員会事務局へ

農業委員会日より
経営移譲年金の
年金証書の再交付

年金証書をなくしたり、やぶったり、よごしてしまった場合は、再交付を受けてください。

年金証書を再交付を受けるには「年金証書再交付申請書」にやぶったり、よごした年金証書を添えて直接農業者年金基金に提出してください。

農業者老齢年金の請求

六十歳になると経営移譲年金とあわせて農業者老齢年金も支給されますので、年金の裁定請求書を提出してください。

年金を受けている方が六十五歳になったときは、経営移譲年金とあわせて「農業者老齢年金」も支給されることになっています。 農業者老齢年金は、経営移譲年金とは内容の異なる年金で、年金の

点描 (44)

歌人 矢野団治さん

矢野団治さんは明治三十三年七月五日坪谷赤井釜に生れ、今生きおれば八十四歳であります。私が教員になり初めて坪谷小学校に勤めた頃からよく知っていた青年でありました。その頃鶴野内の小学校下で、鍛冶屋をしていた黒木伝松さんと同じ年の友人もいました。この二人はとも仲よしの友であったのです。大正十一年に二人とも東京に、働きに出てゆきました。伝松さんの父も母も鶴野内で死去され、姉を頼って熊本県の泗水にゆきそこから東京へ、団治さんは坪谷から上京したのです。伝松さんは土方をしながら苦学をし、団治さんは鉄工所の様なところで働いていました。

二人は牧水先生の創作会員で歌も投稿しているのです。或時は泊って帰ったこともあったそうです。先生もふるさとのこの青年たちが可愛いかったのです。団治さんは東京で二年位生活して坪谷に帰るのですが、帰る途中別府に一泊しています。○湯客みな寝静まりたる真夜中に降り来て浸るこの内湯に等の歌五首を作っています。坪谷に帰って間もなく大正十三年三月二十七日牧水先生が、旅人さんをつれて父の十三回忌法会にお帰りになりました。矢野団治さん、那須一穂さん、越智溪水さん、方々が大喜び、そして、村中の有志諸賢が牧水先生大歓迎会を船山旅館にて開催されたのです。団治さん等はその夜鹿兒島から来て青年弟子達と夜を徹して飲み、或は歌ったのです。

団治さんは牧水先生が四月十六の出郷されるまで、先生の面倒を見たのであります。その後小野弘さんの姉シズさんと結婚され、家業に励むかたわら、短歌の道を研さんされていきます。越智さん、那須一穂さん、甲斐善平さん方との歌の交流が盛んになされています。村会議員も二期ほどされています。終りに創作誌にのせられた秀歌を紹介してみましよう。○青葉木の陰に入り来れば陽の光青葉を洩れて土にうつれり○おさなくてかすかに知れる母の顔を思いつつあれど浮び来ぬかも

東郷町文化協会長 都 甲 鶴 男

百年祭に向けて 整備された歌碑周辺

牧水生誕百年祭に向けていろいろな取り組みが、なされていますが、昭和五十九年度の牧水公園整備事業の追加分として、牧水歌碑周辺の整備が行われました。



▼広くすっきりとなった歌碑周辺

牧水と坪谷 (37)

塩 月 儀 市

驚いたのは小生の帰ったことが村中の騒ぎとなったことで、日に幾人となく人たちが押掛けて来るので、来れば即ち酒で、これには閉口しきっている。この四月三日には東郷村全体としての歓迎会が開かれるのだぞうだ。何だか滑稽にさえ考えられる次第だが、御無理御尤もで服従するほかない有様だ。(中略) イマ、矢野団治が(先夜泥酔して来り、台所で踊り抜いてつぶれて寝て行ったのだった)。土地でも珍しい大きな山芋を掘って来た。今日午後来るのだぞうだ、とりあへず右のみ。

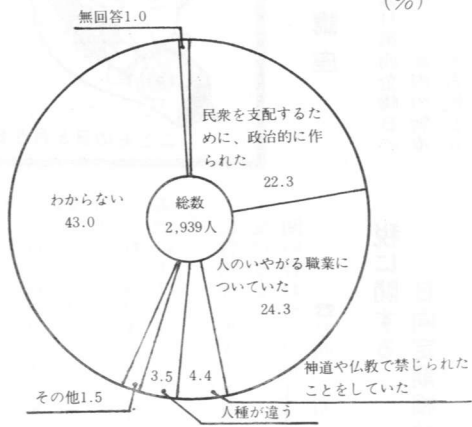
四月十日妻への手紙 全く手紙一本書く時がなかった。イヤ、いまだに無い。先日鹿兒島より杉本、本渡の両君、都城の吉田君、広瀬の田ノ岡女史、来訪、二泊の後右四君に我等父子、老母、絹母子の大勢にて青島へゆき、一泊、別れて都農にあともどり二泊、門川延岡と廻るべきをどうにも身体が統かぬを考えて、一昨日こちらに帰って来た。 今日、多分各地の親類達が集

つて来るであろう。明後十一日、法事執行、十四日、村を立って土々呂港より乗船することになろうとおもっ。 母、姉、家の処置など、大体都農できめて来た。そして多分来春、母をば都農の兄が連れて沼津にやって来ることになるであろう。

随分、永い、而して複雑な旅であった。のんきに考えて出て来たので、ひどく面食ってしまった。 牧水の歓迎会は四月三日、村内有志約五十名で坪谷石原の船山旅館で開かれ、牧水は老母と共に招待されました。 発起人を代表して坪谷郵便局長那須九市の歓迎の言葉があり牧水も謝辞を述べました。牧水は謝辞の中で、「自分の今日あるは母のお蔭」と母に対する感謝を述べました。 会が終り帰宅しますと文学好きの青年たちが数名が待ち構えていて、すぐにまた酒宴が始まりました。(つづく)

県民意識調査

同和地区が生まれた理由は何だと思いませんか。(%)



人権を考える ②

同和地区はどのようなようにして作られたのですか？

同和地区の起源については、人種起源説、宗教的起源説、職業的起源説、政治的起源説などの諸説がありますが、正しくは、近世初期に、政治的、意図的に作られた身分制度に基づくものとされています。 二十世紀初め、家康によって開かれた江戸幕府の政治は、將軍及び大名の強い力によって統治され、経済的には農業生産によって支えられるものでした。 江戸幕府は、この幕藩体制を維持する手立てとして、社会秩序を

固定する必要から、厳しい身分制度を設け、支配者としての武士を高い地位に置き、農・工・商との間には厳しい差をつけました。さらにその下には、えた・ひにななどの賤民身分を置き、他の身分の人々との交際や結婚を禁止するなど厳しく差別しました。 これは、それぞれの身分の人々が互いに対立し合い、支配者である武士に、団結して反抗できないようにすることにねらいがあったのです。 賤民身分の人々は、職業も主要

産業から除外されるとともに、罪人の逮捕、処刑、死牛馬処理などの仕事を強制的にさせられ、住む所も、町や村のはずれ、荒地など条件の悪い地域に定められました。こうした地域が、現在、同和地区と呼ばれるものの起源になったのです。

一方、農業は国の基という考えから、農民は職人や商人より上の身分に置かれましたが、その暮らしは「生かされように、殺さぬように」の言葉どおり、非常に厳しいもので、特に「水のみ百姓」と言われる下層の農民は、最低の生活さえおぼつかない状態でした。その不満をそらすために、厳しい生活の中でもまだ自分より下の者がいると思わせたり、互いに反目し憎み合わせたりする差別政策がとられたのです。「上見て暮らすな下見て暮らせ」というわけですね。 江戸中期になると、幕藩体制は動揺し、民衆の生活はますます苦しくなりました。全国各地で百姓一揆や打ちこわしが続発しましたが、幕府や藩は賤民身分の人々に対して、居住・職業の制限はもとより、神社や寺院からの除外、入会権や水利権の制限、通婚の禁止のほか、髪形や衣服まで制限し、差別を強化しようとした。また、一揆等が起こると、これらの人々をその鎮圧や処刑に利用することもありました。このことが、さらに反感や違和感、恐怖感をかきたて、差別を拡大することにな

外科医が派遣されました

町立東郷病院

東郷病院には、去る四月一日付で県立宮崎病院から外科医が派遣されました。安藤秀彦先生です。医療は定着した医師により、継続的医療が行わなければ医師と患者との信頼関係が育たず患者の精神的安らぎが生まれまいといわれています。 一日も早くそのような状態に医師体制を整備すべく検討して参りましたが、ようやく実現をみるこ

とができました。 安藤先生は力一ぱい働いて見せますと張り切っていますので大いに期待されるところであります。先生は都城市の出身で、昭和五

しろあり 無料相談



日本しろあり対策協会では、しろあり防除月間の活動として、次のおりしろあり無料相談を行います。 現在しろありでお悩みの方は是非ご相談ください。 日 時 5月16日 9時~12時 場所 日向市役所



糖尿病講座

東郷病院では毎月第四金曜日の午前八時三〇分から、院内の物療室で糖尿病について、河野院長が講座を開いています。

糖尿病のおそろしきさについてはよく知られているところですが、町内にも現在治療を受けておられる方、又は潜在的糖尿病の方を合わせると相当数になるといわれています。

糖尿病は食事療法、運動療法など日常生活の中での療法も重要といわれております。糖尿病で治療中の方はもちろん、その家族の方予防のためにそれ以外の方も、多数受講しましょう。

広告物(看板等)を出す時は必ず許可を

県では、適正な広告物で、美観風致の保存と公衆の危害を防ぎ、「安全で美しい郷土づくり」を呼びかけています。

はり紙、はり札、立看板、広告板、広告塔などの広告物を出すときには、最寄りの土木事務所申請を許可を受けなければなりません。これに違反すると、屋外広告物条例により罰せられることとなります。

広告物等を出すときは必ず許可を受けましょう。

〈問い合わせ〉日向土木事務所
☎日向二一四一七一

税に関する 日向定期相談

延岡税務署では、次のとおり税に関する定期相談を行います。税に関することならどんなことでも相談に応じます。また、電話での相談も応じています。

▽日時 5月10日(金)
午前10時～午後4時

行政相談

国の仕事をはじめ、国鉄・新電々などの仕事、県や町の仕事に対する苦情や要望など相談に応じています。当日以外自宅でも受付してくご相談ください。

▽日時 5月20日 9時～15時
▽場所 老人福祉館
東郷町仲深 行政相談委員 山口俊一

心配ごと相談

次のとおり心配ごと相談が実施されます。心配ごと・悩みごとなどどんなことでも遠慮なくご相談ください。

なお、各地区の相談員(民生委員)による地区相談も、毎週火曜日にそれぞれの相談員宅で開設していますので併せてご利用ください。

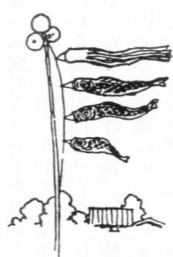
▽日時 5月21日 9時～15時
▽場所 老人福祉館

「東郷町史談会」の 会員を募集

東郷町の歴史を後世に伝承するための調査や、お互いの情報交換等を目的とした「東郷町史談会」を結成するため、会員を募集しています。

あなたも百姓一揆や古文書等、先人の足跡を一諸にひもといてみませんか。

〈問い合わせ〉 詳しいことは、町教育委員会社会教育係、または、町文化協会々長都甲鶴男(電話二〇五六)までお問い合わせください。



今月の納税等 固定資産税一期

善意のともしび

忌明けとして、つぎのかたから町社会福祉協議会へ社会福祉のために善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

- ◎福瀬の岩本スマ子さんから(義廣さん・38歳ご死去)
- ◎仲深の若杉善男さんから(與作さん・83歳ご死去)
- ◎寺迫の黒木広喜さんから(ユキエさん・65歳ご死去)
- ◎坪谷の吉田重一さんから(一さん・82歳ご死去)
- ◎鶴野内の塩月克生さんから(伊之助さん・82歳ご死去)

まちのうごき

人口	6,310人 (-70)
男	3,025人 (-44)
女	3,285人 (-26)
世帯	1,772戸 (-4)
60年4月1日現在	
()は対前月比	

戸籍たより

三月届出分

出生おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	住所
甲斐智恵美	憲一	羽坂
佐藤ひな子	吉人	追野内

結婚おめでとう

氏名	住所
黒田澄子	日向市
谷口眞二	小野田
田邊紀久代	都農町
高瀬久光	寺迫
矢野順子	小野田
小林幸則	小野田
竹内康代	日向市
三浦正利	仲深
椎葉辰代	仲深
椎葉頼彰	仲深
那須テル子	羽坂
海野茂実	羽坂

冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
和田ハズエ	85	仲深
海野カメ	84	越田
朝國ナミエ	82	小野田
黒木ユキエ	65	寺迫
若本義廣	38	福深
岩杉與作	83	仲深
吉田一	82	坪谷
塩月伊之助	82	鶴野内